



SEASIDE

Paper

湘南学園同窓会報
VOL.29 2023/06

Sea Breeze 90 湘南学園は、創立90年です。 SEASIDE Web は、湘南学園同窓会で検索 <http://shogak-doso.org/>

特集 学園とともに48年 元幼稚園園長古田優子先生にお会いして



創立 90 周年に寄せて / 湘南学園とともに 48 年

学園の歴史の半分以上に関わってこられた貴重な存在

元湘南学園幼稚園園長 古田優子先生 のお話から学園のルーツを辿ります



夢中でどろんこ遊びをする幼稚園児たち

学園生が卒業後に集まるたびに再認識する「学園らしさ」ってありますよね。独特の親近感のようなもの。そのルーツはきっと幼稚園にあるのでしょうか。なぜなら幼稚園から在籍した学園生に共通するあたたかさが特別だから。と思いつつ、古田先生にお会いしました。

その古田先生は生徒として湘南学園高校に3年間通い、湘南学園幼稚園の先生として45年間勤務なさった。その幼稚園で先生として働き始めたのが1977年のこと。サザン・オールスターズがデビューする頃です。そしていきなり古田先生はびっくりした。学園に就職したての時に先輩から、先生同士は名前で呼んでくださいと言われ、先輩先生方と自分がお互いを「さん」付けで呼ぶことにドキドキしたそうです。

ともに対等な立場であり人として大切に。だから先生同士もお互いを「〇〇さん」と呼ぶ「人を敬う姿勢」が学園にはありました。

それぞれのその人らしさが大事

保護者の理解
子供たちの自由な発想

それが

湘南学園らしさ
＝個性豊かな人



絵：児玉ひろ

豊かな心を育む遊び

子供たちの自由な発想を育てる環境



旧幼稚園園舎



現幼稚園園舎

学園の幼稚園児達にとって大好きな遊びの一つが「どろんこ遊び」だとか。鶴沼の地面は砂地でサラサラしている。水をかければすぐ泥になる。だから子供達は庭に出ると地面に水をかけて泥のおダンゴを作ったり、水を流して川を作ったりするのに夢中になる。でもこれって服が汚れて大変ですよ。ところが学園では保護者のみなさんの理解がある。だからこそ「どろんこ遊び」ができるのだそうです。つまり「遊びの大切さ」への配慮。

水と砂をどう混ぜればうまくおダンゴになるのか？さらにはどう水を流せば川になるのか？こうした様々な発想と工夫を子供の時にこそ体験させたい。そう考えることのできる保護者と恵まれた環境があります。個人の持ち味や多様性を当たり前前に受けとめ、互いに認め合う園児たちって凄いですよね、湘南学園幼稚園！

元湘南学園幼稚園園長の古田優子先生にお会いして

学園生は互いの持ち味を当たり前認める／だから個性を育てる環境が自然に生まれる

学園に通い始めて知る「今までと違うおおらかさ」

何かが違うなと感じた ... それがリラックス感

古田先生が生徒として学園に通い始めて一番衝撃を受けたのはアットホームでリラックスした雰囲気でした。「仲間との思い出は沢山ありますが、授業が終わると休み時間にあらゆるところで先生と生徒がおしゃべりをして、人としての付き合いをしている。その空気感が一番印象に残っています」

そのお話を伺いながら、その感覚こそが「学園らしさ」につながる「根っこ」なのだと私なりに納得した次第です。



(上) 先生が通学した当時の旧高校校舎
(左) 取材した三浦さんとの2ショット



元湘南学園幼稚園園長 古田 優子 先生

子供が好き

無限の可能性を秘めている

子供たちに関わる事が出来て

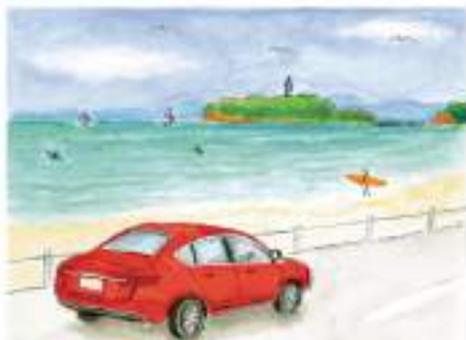
とても幸せでした

人生の転機で出会ったありがたさ

古田先生にとっての人生の転機とは結婚して子供が生まれた時だそうです。卒業後すぐに学園に教員として勤務。先生方が熱心で、明日に繋がる保育を日々勤務時間外でも延々と話し合っていた事にも魅力を感じていたそうです。

だからお子さんを生んでも仕事を続けたい。産前産後8週間の産休しかない時代でしたが、お子さんが生まれても段取りよく仕事をこなす先輩のA先生がお手本を見せてくれました。同僚の先生方の理解も有り、自分もやれるところまでやってみようと職場に復帰なさったとのこと。

そう、誰もが自分の生き方を、自分なりにダンドツテ生きる。それが学園らしさの根っこにある。よく「学園生は個性豊か」と言われます。古田先生のお話をうかがいながらその理由がよくわかりました。「学園らしさ」のルーツは、幼稚園から始まり小中高生へとつながっていく、まさに総合学園の姿勢そのものなのですね。



絵：児玉ひろ
高1978年卒 26回生

～古田優子先生のプロフィール～

(古田優子先生 高1975年卒 23回生)

1957年 1月16日 葉山で生まれ育つ
1972年 湘南学園高校入学
1975年 日本女子体育短期大学入学
1977年 湘南学園幼稚園入職
2012年 湘南学園幼稚園園長職
2022年 退職

インタビュー役を務めた三浦恒義です。古田先生とお会いしてすぐに感じたのがまさに「湘南学園らしさ」でした。初対面にもかかわらずあっという間に打ち解けて話が転がっていく。昔の学園の思い出話から最近の話題まで、リラックスした空気の中で楽しい時間が流れます。ああ、これが学園生なんだよなあ～、とあらためて母校の素晴らしさを再認識させていただきました。

三浦恒義 中高1966年卒 14回生



2018年度卒業生の集い 2023年 2月25日

於：カフェテリア

参加者120余名 コロナ禍で成人式は出来ませんでしたが、級友と集うことがようやく出来ました。
後援会、同窓会、卒業生代表の挨拶に始まり、懐かしのビデオ上映、フォトコーナーも同窓会と後援会で2か所設置、再会した友達と記念撮影を楽しみました♪



先生を囲んで
記念撮影♡



風船で飾られてた
後援会フォトコーナー



インタビュー

コロナ禍により「新成人を祝う会」が中止された2018年度卒業生が、2023年2月25日（土）に「湘南学園高校2018年度卒業生の集い」としてカフェテリアで開催されました。多くの同級生が4月から社会人としてのスタートを前に懐かしい友と近況を報告する姿が見られました。コロナ禍での大学生活を余儀なくされた彼らに、夢や大切にしていること、学園での思い出について聞きました。



たかひら まな
高平 真菜さん

早稲田大学
法学部

中高在籍
書道部

鉄道会社就職

私はいところが楽しそうな大学生活を送っているのを見て法学部を選びました。就職先に鉄道会社を選んだ理由は、駅でアルバイトをしていたことがきっかけです。もともと地域と関わりを持った仕事につきたいと思っていたので、地域住民の生活になくはない鉄道というものに興味を持ちました。学園生活での思い出はなんと言っても学園祭のクラス対抗です。やきとり屋やお化け屋敷、トロッコ列車も楽しかったです。部活動は6年間書道部に在籍していました。また子どもの頃から家族でよく登山をしていたので、今も趣味として続けています。残りの学生生活を大切に海外での登山をします。



まるやま たくみ
丸山 匠さん

東京海洋大学
海洋生命科学部

小中高在籍
野外活動部

大学院進学

小さい頃から海の生き物に興味があり、また、中高で所属していた野外活動部で毎週のように釣りに行っていたことが今の進路に繋がっているのだと思います。現在は海洋大に通っていますが、学部卒業後は東京大学の海洋研究所に進学して研究を続けます。海洋大では生き物好きの同期たちに囲まれながら魚三昧の学生生活を送っており、最近では日本各地の魚食文化にも興味があります。今一番大切にしていることは、他の文化や他人の意見に接触する際、偏見にとらわれず、一旦肯定的な視点に立ってから考えるということです。学生生活では、小学校の休み時間に木に登って桑の実を食べたり、中高の研修旅行に釣竿を持って行ったり、時々怒られながらも自由にさせていただいたことが印象深いです。



くまざわ りゅうせい
熊澤 龍生さん

慶応大学
総合政策学部

幼小中高在籍
サッカー部

大学休学中

総合政策学部は自由度の高い学部なので、幼稚園から学園で過ごしてきた私には適しており、大学内外に関わらずさまざまなコミュニティで活動してきました。将来は起業することを考えています。現在は大学に籍を置きながら、IT関係やアパレル関係の会社立ち上げに関わるなど、起業を見据えた活動を行っています。学園在学中の思い出は、クラス委員として校則の改正（カバンの自由化）を実現させたことと学園祭を成功させたことです。学園祭は友達との楽しい思い出であり、クラス責任者として企画から運営までの成功体験が、今の自分の活動においても基本になっていると思っています。



たかの ゆうり
高野 優里さん

学習院大学
経済学部

中高在籍

市役所就職

神奈川県内の市役所に就職が決まっています。いずれは地域で起業する人を支えていく仕事をしたいと考えています。学園生活で一番楽しかったことは、やはり学園祭です。学園祭での達成感は今でも友達との大切な思い出です。私はバレエを習っていて、学園在籍中も毎日練習があり、高校でケガをするまでずっと続けていました。これからも趣味としては続けていきたいと思いますが、一つのことをずっと続けられたことは自分にとって大きな自信になっています。コロナ禍で成人式が中止になった時友達と正装して海に行き写真を撮ったことも私の成人式の素敵な思い出です。

2023年成人を祝う集い1月9日

於：カフェテリア



恒例の集合写真 並ぶまでが大変でしたね お疲れ様でした!



同窓会山口会長からの祝辞



同窓会設置
フォトコーナー



休日でしたが沢山の先生がお祝いに来てくださいました♡



野球部メンバーで♪



インタビュー

1. 将来の夢・その方向性は 2. 今大切にしていること 3. 学園在学中に最も嬉しかったこと をお聞きました



はんだ みほ
半田 明穂さん

中央大学
総合政策学部
政策科学科

中高在籍
合唱部
総務委員長

中3の時に総務委員会に所属してから、学外でボランティアや震災に関わる活動に参加する中で「こういう政策があったらもっと救えるものがある」と感じる場面がありました。政策科学という科学的な視野と学問を組み合わせる新しい解決方法を作ることを勉強中です。将来は未定ですが、自分の行動に納得し、目的・意義を明確にしながら進むことを大切にしたいです。学園で学んだ「実際に目で見て自分の言葉で発表する」ということを、大学でも続けられていると思います。委員長として多くの人々と深く関わる中で、相手に対して単なる師弟・知人・友人関係では分からなかったことに気づけ、またそういう恵まれた場にいられたことが嬉しかったです。



ながしま りょうた
長嶋 涼太さん

明治大学
商学部
商学科

幼小中高在籍
ラグビー部
総務委員

証券会社に興味があり、そういう業界が面白そうだなと商学部に進みました。株式市場は広い世界と繋がっていると感じています。分野は未定ですが、学んだことが活かせる職場でビジネスがしたいです。まずは実績を積んでからと思っています。大事にしているのは、一生関わりたいと思える友人をたくさん作ることです。例えば、結婚式に呼びたいと思うくらい深い仲の友人を探したいです。総務委員として一番印象に残っているのは、高1の学園祭が終わった時、先輩が皆泣いていて不思議に思ったのですが、高2になって気づいたら自分もすごく泣いていました。大きなものを皆で作上げた時の喜びは今でも宝物です。生徒会活動をやっていてよかったです。



さとう かずは
佐藤 一葉さん

多摩美術大学
美術学部
工芸学科

幼小中高在籍
バスケットボール部
総務委員

進路決定に悩んだ時にもものを作ったり絵を描いたりするのが好きと気づき、美術の方へ進みました。将来や方向性は未定です。今はガラスでものを作り、吹きガラスもやっています。

後悔しないようにすることを大切にしています。高校時代、部活もあり総務委員をやるかどうか悩みましたが、やってみると充実した毎日、そういう仕事が好きだとわかり、楽しかったです。バスケットボール部では皆で一つの目標に向かって頑張る達成感がありました。勉強面でも周りに影響されて頑張った時期があり、今思い返すと楽しくできていたかなと思っています。

学園でよかったです。



しぶや かいと
澁谷 海人さん

法政大学
社会学部
メディア社会学科

中高在籍
サッカー一部
総務委員

小さい頃からテレビが好きだったのでテレビ業界に就職したいと思っています。特にバラエティが好きで、バラエティ番組の制作に携わることを目指しています。今のゼミは映画に特化しているので映画もよく見ます。サッカーもずっと続けていて、大学ではサークルの代表をやっています。学園に練習に来ることもあります。コロナ禍で普通の生活の大切さを感じ、今は毎日を大切にしたいと思っています。学園生活で楽しかったことは、たくさんの友人と出会えたことです。男女の仲も良く、今でも時々会います。生徒会では、学園祭の時に協賛金をもらうため企業と交渉をしたことが印象深いです。後輩には高校生活を思い切り楽しんでほしいと伝えたいです。



えびはら りょう
海老原 侘さん

湘南医療大学
看護学科

中高在籍
ラグビー部
総務委員

看護を学んでいます。小さい頃に扁桃腺が腫れ高熱で何度か死にかけましたが、手術で救われました。医療は人を救えるのだと心が動きました。ある程度看護師をしたら医学部にも挑戦しようかなと思います。大切なのは学園からの友人と家族です。特に学園からの友人には中高6年間の強い絆を感じています。昨年も引っ越しを手伝ってもらい、ありがたみを痛感しました。学園で今の友人に出会えたことが嬉しいです。僕の人生が楽しくて後悔もないのは湘南学園に入ったからと思っています。学園に望むこと(笑)修学旅行は海外でもいいのか？グローバルを軸としている学校なので、海外に行くのもありかなと思います。



第4回

学園卒業生の

江の島 紀の国屋本店 手作り女夫饅頭

ゆあき ひろかず
湯浅 裕一さん (小中高 1969年卒 17回生)

藤沢市江の島2-1-12

TEL 0466-22-5663

江の島振興連絡協議会会長・藤沢市観光協会会長

弁財天仲見世通り行列の人気店 !!

創業寛政元年 (1789年) 老舗和菓子屋さん

せいろから湯気の立つ「女夫饅頭」は江の島土産の定番 !!
朝6時から仕込みます。

いつも焼き立てのお団子と2つの行列が出来てます。

ゆっくり座っていただけるイートインコーナーも♪

*発足当時は旅籠で島内には22軒ありました。



かわいい
アイス最中



奥様と♡

小学校一年の時は甘えっ子で父親に自転車で片瀬江の島駅まで送ってもらいました。中学は江ノ電、高校は変則的通学で憧れの女子生徒に合わせて江ノ電や小田急を使って学校に行きました。通学はその頃の自分にとって大変重要な時間帯でした。

憧れであった女子生徒の家は代々信仰が深く日本三代弁財天のひとつ江の島弁財天に現在も毎年お参りに見え、お帰りには当店のお饅頭を求めて頂いています。

部活動は中学ではバスケットを熱心に練習しました。

高校はちょっと根暗な化学部でしたが熱心では無かったと記憶しています。



湘南斉藤クリニック

さいとう ふみ
齊藤 芙美さん (幼小中高 1998年卒 46回生)

HP: <http://www.saitoucl.com/>

神奈川県藤沢市鶴沼石上2-14-9

TEL 0466-22-4114 江ノ電 石上駅【出口】徒歩約1分



父娘で担う地域医療

【齊藤クリニック診療科目】

胃腸科 専門外来 循環器科 代謝疾患科

【東邦大学医療センター大森病院外科学講座 乳腺内分泌外科分野講師 医学博士】



現在東邦大学大森病院の乳腺内分泌外科に講師として勤務されていますが、藤沢に乳腺外科医が少ないことから週二回、齊藤クリニックで乳腺外来を担当されています。

地元で乳腺、甲状腺疾患の患者さんの力になれる診療を行っていきたくとおっしゃってました (インタビュー by中山好子)

高12回生)

*湘南斉藤クリニック院長であるお父様は学園の産業医をされています。

幼稚園の途中から高校卒業まで13年間学園生活を堪能。

幼稚園時代の優子先生、小学校6年生の担任の秦先生が懐かしく思い出されます。小学校4年生から学級委員として同級生と楽しく過ごし、運動会では小学校1年生から花形種目の色別(4色)選手リレーで走ったのが良い思い出です。

中学校高等学校では書道部に所属していましたが、小さいときから医学の道を決めていましたので、中高時代は学校と塾の往復に明け暮れる「ガリ勉」状態でした。

小学校時代ののんびりした雰囲気が好きでした。



小学校の同級生と

気になるお店



鎌倉 虹治療院

おおくぼ りゅう
大久保 龍さん (中高 1971年卒 19回生)
神奈川県鎌倉市小町1-14-6 鎌倉駅徒歩4分
https://niji-chiryoin.com
骨盤調整『虹治療院』

体の根本は筋肉では無く 「骨格」!

今では一般化した「骨盤調整」ですが、20代からその草分けである五味雅吉師から学び、骨盤治療歴40年以上。長く続ける事で知見も深まり、尚これから次のステージを目指しています!



一言では語り尽くせぬ、今思うと何もかも「始まり」の時期だったと思います。体も小さく、気持ちも弱く、見えない未来に向かって迷いの時期だったなあ。逆に言うと 今、その「迷い」が現在堅実に生きていられることの大切な時期だったんだなあと思います。卒業後も同級生と共に音楽業界に突入出来たことが社会に踏み出す第一歩となりました。

2022年1stアルバムが湘南の若者たちの後押しを受けて43年振りにCD化され発売しました。

HISTORY of BLUEBERRY JAM

学園卒業の数年後、小室、大久保、西川は他のメンバーと共にオリジナルソングを中心とするバンド「ブルーベリージャム」を結成しメジャーデビューした。デビューを果たすまでには中・高の学園生活の中で、「夢」に向かって突き進む仲間がいた。

大久保 龍 小5 中高卒
小室 順二 小5 中高卒
西川 一彦 高卒

始まりは「レオパース」結成 コンテストで1位!!

'60年代ザ・ベンチャーズに代表されるエレキ・ブームの波が押し寄せた。学校にエレキ・ギターの持ち込み禁止の中学時代、堀井義一(幼~高)ドラムと阿部篤博(幼~高)ギターの2人がバンド結成に声を上げた。ドラムと言っても菓子缶数個とタッパーウェア代用の手製ドラムだった。2人は同級生の中からリードギターの上手な樋口真弘(小3~中)と、小室にエレキ・ベースを購入させ、本格的に練習を始めドラムセットも手に入れた。バンド名をレオパースとしベンチャーズの曲の演奏で'68年6月結成直後にもかかわらず「ライトミュージックコンテスト湘南大会」で見事に1位に輝いた!! 彼らにとって驚きであり同時に大きな励みとなった。(写真左から堀井 樋口 阿部 '68撮影)



(写真左から大久保 西川 小室 '23/4月撮影)

大久保・西川が参入 軽音楽同好会作る

'69年高2の時、新たなバンドとしてレオパースの取り巻きであった大久保と、高校から入学の西川が参加し「学校でバンドを!」と、軽音楽同好会の発足を学校側に申請、顧問に優しい英語の樋口先生をお願いした。エレキ・ギターを学校に持ち込めるようにし、教室で練習できる場所も確保した。バンド名は「ウエスト・ボーン」演奏スタイルはギター・ベース・ドラムにピアノとマリンバ・トランペットやクラリネットが加わり「イーजीリスニング」のナンバーをレパートリーに日々教室で練習し、高3の学園祭では同好会として堂々と体育館でのコンサートに出演した。

いよいよ「ブルーベリージャム」始動!



大学に進んだ大久保は、当時の社会現象ともなっていたロックやビートルズなどで小室を感化、2人でバンド結成に向けて活動を始め同時期に西川も参加、いよいよ「ブルーベリージャム」の前世期が動きだす。活動3年目にポリドール・キティレーベルより「ブルーベリージャム」として'78年プロデビューすることになり、シングル盤4枚とアルバム1枚を発表し演奏活動に没頭する日々が続いた。



今回再発売されたCDはブルーベリージャムの1stアルバム、興味ある方はネットで購入して聴いてみてください。



学園長

住田昌治

「湘南学園ESDで持続可能な未来を創る」

ESDは、子ども同士、子どもと教職員、学年や教科等を超えた教職員同士、教職員と保護者・学園関係者、地域、行政や企業・NPO等との連携・協働を求めているものであり、持続可能な未来を実現する学園へと変えるチャレンジでもあります。様々な苦難を乗り越え創立90周年を迎えた湘南学園が、創立100周年に向けて「このまちにあってよかった湘南学園」として、さらなる発展を遂げるために、湘南学園ESDは、教育を超えて生き方へと眼差しを向けていくことで、個人そして組織のウェルビーイング、さらに地球のウェルビーイングを実現するSDGs達成に貢献していきます。同窓会の皆様には、持続可能な社会の創り手を育む湘南学園の実現に向けて、引き続きお力添えをいただけますようよろしくお願いいたします。

今の、そしてこれからの湘南学園

2020年度より中高の校長を務めさせていただいている伊藤眞哉と申します。

同窓会の皆さまには、毎年新春の時期に行っている「成人のつどい」をはじめとして、各学年の総合学習へのご協力や、各部活動ならびに教育振興基金へのご寄付など、日ごろから多大なるサポートをたまわりまして、心より感謝しております。コロナ禍が続く中ではなかなか叶いませんでしたが、今年は湘南学園の創立90周年という記念すべき年でもあり、卒業生の皆さまに「今の、そしてこれからの湘南学園」を知っていただければと願っております。本年11月19日（日）に予定している記念イベントには、ぜひ多くの皆さまにご参加いただけましたら幸いに存じます。よろしくお願い致します。

中学校高等学校校長
伊藤眞哉

豊かな体験に支えられた学び合い

2022年度より小学校校長を務めさせていただいている林田英一郎と申します。

小学校では、豊かな体験に支えられた学び合いが、子どもたちの成長に欠かせないものと考え、コロナ禍にあっても、各学年の宿泊学習等を継続してまいりました。

また、日常の校外学習で様々なところに出かけていく中でも、湘南学園に縁のある方々との出会いがあり、改めて同窓会をはじめとした、学園に縁のある方々に支えられていることを実感しております。

小学校新校舎は創立80周年記念事業として2012年に完成しました。11年目を迎える今年は、既に「新校舎」とは呼べないかも知れませんが、貝殻をモチーフとしたユニークな建築です。機会がありましたら、見学にお越しください。



小学校校長

林田英一郎

一人ひとりが主人公の『学びの園』

昨年度、幼稚園は小学校と共に、ユネスコスクールに加盟申請をしました。

今年90周年を迎える湘南学園の、創設から変わることのないあそびや生活を根幹においた幼稚園の教育が、今も変わることなく繋がっていること。そして、これからもこの教育を持続していくということが、大きな柱となっている申請理由です。

幼稚園では、かけがえのない一人ひとりの個性を尊重し、子ども扱いすることなく1人の人として育てていくことや、日々の遊びや生活の中で、自ら考え、自ら学んでいくという主体性を大切にしています。昭和から平成の時代には、皆と同じことがいいこととされ、知識や技術の習得など、目に見える力や正解を求められるような幼児教育も盛んに行われていました。そんな時代を経ても、『子ども達に、よりよい教育を』という保護者と教員の熱意のもと創設された90年前と変わることのない幼稚園の教育には、感動すら覚えます。

『つなぐ』ということ。これは、湘南学園に携わる私達に課せられた大切な使命であると思っています。



幼稚園園長

姫野貴美子

湘南学園によせて



つなぐ・つながる

創立90周年を迎えるにあたりまず思うことは、この素敵な経営形態がよく90年続けてこられたということです。これまで幾多の困難があったかと思いますが、今日まで歴史を紡いでこられた方たちへ感謝をお伝えしたいと思います。私が同窓会の皆様に率直に感じたことは、学園を離れられて時間が経っているにもかかわらず、こんなにも学園に想いを寄せてくださることへのありがたさでした。私たち現役も含め、立場は違っていても子どもたちの幸せという同じ想いを持った同志である私たちがつながり、子どもも大人もなく互いが学び合い、尊重し合える空気をつくっていくことがこれからの湘南学園の土台となり、100周年へつながっていく、そう確信しています。



理事長

岩 武 学

素敵な伝統 時代に合ったPTA活動

今年度、PTA会長の職をお預かり致しました、江利川ちひろと申します。

上の子どもが学園幼稚園に入園してから14年が経ちました。これまでの感謝の気持ちを学園に関係するすべての皆さまにお伝えできるよう、職務を果たして参ります。

今年、湘南学園は創立90周年を迎えます。この記念する年に、PTAでは従来のバザーを「PTAフェスティバル」と改名し、ユネスコスクール加盟店としてSDG'sを意識した出店を目指し準備を重ねております。素敵な伝統を受け継いで行く一方で、時代に合ったPTA活動を模索しながら100周年へ向けて歩みを進めて行く所存でございます。何卒、宜しくお願い申し上げます



PTA会長

江利川ちひろ

次世代につなぐ学園愛

〈後援会について〉

湘南学園後援会は、2009年にPTA、教員のOB・OGの構成で、当時の理事会依頼により、湘南学園後援会が設立されました。卒業生の保護者の皆さまが集い、学園のいろいろな事業のお手伝いをさせて頂いております。PTAバザーへの参加や交換留学生の受け入れ、ハートグローバル（旧ヤングアメリカンズ）をはじめ英語力向上機会提供プログラムなどで学園生の学びやチャレンジをサポートさせて頂いております。

また、同窓会と同様、教育振興基金や食育への取組みへの協力も行い、2018年には、学園卒業生保護者全員加入制にもとづく新たな運営を開始し、さらに湘南学園の魅力を高めようと活動しております。

これも発足準備を含め14年間、常に前向きにけん引していただきました富田相談役・田辺前会長や諸先輩方の揺るぎない学園愛によるものと、心より感謝し、次世代へ繋いでいけるよう、微力ながら尽力させて頂きたいと思っております。



後援会会長

近 藤 えり子

同窓会この10年の歩み

80周年記念館としてカフェテリアに併設して同窓会室ができて10年がたちました。

カフェテリアで楽しくランチタイムを過ごしている学生たちの活気は湘南学園らしさそのものです。

同窓会室では、大切な母校の発展と同窓生同士の絆を深めるために、多くの同窓生が集まり、運営に力を貸していただいております。

創立90年を迎える学校です、若者から年齢を重ねた同窓生まで要望は様々ですが、皆様からの年会費のご協力により、アンケート調査やHPのリニューアル、「SEASIDE」発行を通じて同窓生の情報を活発に発信してまいります。

自由と規律を守りつつ、いつまでも暖かい雰囲気の学園づくりを応援して行きたいと思っております。



同窓会会長

山 口 英 昭

日頃から同窓会活動にご協力とご支援をいただき、誠にありがとうございます。

同窓生ホームページのご案内 同窓会事務局

同窓会 HP は皆様に身近に読んでいただき、情報交換の場として「同窓生の諸情報」、「催し物案内」等同窓生から寄せられた情報も日々掲載しています。ホームページの定期的閲覧をお願いします。

1) SEASIDE (会報) の WEB 掲載開始しました！

スマートフォンへの対応もいたしました。いつでも手元でSEASIDEバックナンバーがご覧になれます。卒業アルバムも小・中・高校掲載しています。

*今年度は90周年記念号のため、住所の分かる会員約1万人にSEASIDEを郵送しています

2) 同窓会費納入、住所や名字の変更届けのオンライン対応開始

住所や名字の変更届けや会費納入のオンライン対応がスタートしました。

3) 投稿をお待ちしています！

同窓生に向けたお知らせを掲載する「トピックス」、同窓生紹介ページ「同窓生の今」、海外の同窓生からもさっそく記事の投稿をいただくなど同窓生の近況を発信しています。問い合わせフォームよりご連絡下さい。



HPで懐かしい友に会えるかも。未掲載卒業アルバムも募集中です

年会費納入のお願い

同窓会事務局の運営は皆さまから納めていただいた年会費で運営されています。

学園や同窓生への貢献のために、1人でも多くの方から会費納入いただけるように従来の郵便局振込に加え、同窓会HPからクレジット決済ができるようにしました。

■会費の種類

- ・年会費（毎年払）： 2,000円
- ・5年一括払い： 10,000円
- ・終身会費（一括）
- 66～70歳の方： 20,000円
- 71歳以上の方： 10,000円

*重複して納入された場合は
寄付とさせていただきます

■会費の納入方法

- 1) 郵便局振込
SEASIDE同封の振込票をご利用ください
- 2) 銀行振込
横浜銀行 鶴沼支店 普通 No. 0063210
湘南学園同窓会
- 3) 同窓会HPからの納入：（新設）
 - ・各種クレジットカード
 - ・Apple Pay・Google Pay

Web納入は
こちら



2023年度 定期総会

日 時：2023年7月8日（土）
10時～12時

場 所：湘南学園大会議室にて

【議 題】

- 第1号議案2022年度 活動報告（案）
- 第2号議案2023年度 活動計画（案）
- *総会終了後、学年幹事会開催
- *開催予定に変更（延期等）がある場合は
同窓会HPにてお知らせいたします

創立90周年記念行事 2023年11月19日(日)

現在、学園内の実行委員会で記念行事の企画を練っており、記念式典と祝賀会、イベントを予定しております。
詳細が決まりましたら、同窓会HPにてお知らせいたします。



学 園 人 事 〈敬称略〉

理 事 長：岩武 学
学 園 長：住田 昌治
(兼：同窓会名誉会長)
中 高 校 長：伊藤 眞哉
小 学 校 校 長：林田英一郎
幼 稚 園 園 長：姫野貴美子(新)
事 務 局 長：青木 斉子(新)
P T A 会 長：江利川ちひろ(新)